

# 地区研究会報告

## 名古屋・瀬戸地区

名古屋・瀬戸地区事務局員 山田 万寿美（愛知県立中川商業高等学校）

- 1 日時 平成 29 年 10 月 17 日（火）14:00～16:30
- 2 会場 名古屋工学院専門学校（名古屋市熱田区神宮 4 丁目 7-21）
- 3 日程 13:30 受付  
14:00 開会宣言  
主催者 愛知県立中川商業高等学校 校長 佐藤 高弘  
会場校 名古屋工学院専門学校 校長 坂田 和義  
14:15 体験講義 「ADOBE PREMIERE PRO を利用した画像編集技術」  
講師 名古屋工学院専門学校 映像音響科 梅村 泰成 氏  
16:10 質疑応答  
16:30 閉会・諸連絡

#### 4 講習内容・感想

講師の梅村氏は、一昨年まで東京のテレビ制作ディレクターを務めておられた。その経験を踏まえて教えていただいたので、実際のテレビ制作現場での雰囲気も感じ取ることができた。今回、ADOBE PREMIERE PRO を利用した画像編集の基本について体験しながら学んだ。今夏より AVID MEDIA COMPOSER FIRST が無料で利用できるプロ仕様の編集ソフトとして注目されており、本来こちらのソフトでの講習の予定であった。しかし、無料で提供されておりバグが多いこと、ログイン時にインターネット接続を要求されることなど、多数の事項が重なり、AVID のサーバーが不安定となってしまった。そのため、急遽 ADOBE PREMIERE PRO を利用することとなった。

ADOBE は PHOTOSHOP で有名なメーカーであり、PREMIER が既に導入されている参加校も見受けられた。映像制作の流れは「企画」→「台本」→「撮影」→「編集」であり、1つ制作するのに全体で1ヵ月ほどの期間が必要となる。学校現場で学校紹介ビデオなどを制作する際に「企画」をしないことが多い。しかし、この「企画」が非常に重要であることを強調されていた。カット変わりのエフェクトなどはPOWER POINTの画面切り替えなどに似ており直感的に操作できるものであった。PREMIER は4画面構成で多数のメニューが存在するため、慣れていない参加者にとっては非常に操作が困難でもあった。参加者には難しい場面もあったが、今回の動画編集について学んだことは今後につながっていくとの感想が多数あった。



#### 5 参加者 22名

# 地区研究会報告

## 尾張地区

尾張地区事務局員 霊池和美（愛知県立尾西高等学校）

平成29年度地区研究会を尾張地区で次のように開催しました。

- 1 日時 平成29年11月14日（火） 14:00～16:00
- 2 場所 名古屋文理大学 FROS館 F201 情報実習室
- 3 日程及び内容
  - 13:30 受付開始
  - 14:00 開会
    - 担当校挨拶 三浦治夫（尾西高等学校長）
  - 14:10 講演
    - 名古屋文理大学
      - 情報メディア学部長 長谷川 聡 先生
      - 助教 木村 亮介 先生
      - 助教 青山 太郎 先生
    - 『パソコンでできる映像教材の作成』
  - 15:45 質疑応答・アンケート記入
  - 16:00 閉会
- 4 参加者 28名
- 5 感想

本年度は、名古屋文理大学の情報メディア学部の長谷川聡先生、木村亮介先生、青山太郎先生に『パソコンでできる映像教材の作成』というタイトルでご講演いただきました。タブレットとブロックを使っての動画作成や、パソコンを使っての映像編集など、実習を交えながら具体的に学ぶことができました。盛りだくさんの内容を短時間にご講義いただき、映像作成に触れるよい機会となりました。

参加していただいた先生方からも、「実際に映像を編集できたことがよかった」「HR活動や生徒会活動で活用できると感じた」などの感想を多くいただきました。

今回の講演・実習のように、教員一人一人の自己研鑽の機会の拡充が必要であると大いに感じました。



# 地区研究会報告

## 知多地区

知多地区事務局員 久田 信彦（愛知県立知多翔洋高等学校）

---

- 1 日時 平成30年2月2日（金）11:50～14:00
- 2 会場 愛知県立知多翔洋高等学校（知多市八幡字堂ヶ島50番地の1）
- 3 趣旨 自然の事物・現象に対する関心や探求心を高め、実験を通して科学的に探究する能力と態度を育てる授業のための、メディア教材活用と地域連携実践の有効性について考え、今後の教育活動に生かす。
- 4 日程
  - 11:20 受付
  - 11:50～12:00 開会行事  
会長挨拶 愛知県立知多翔洋高等学校長 富田 祐司  
特別講師紹介
  - 12:00～12:50 研究授業  
愛知県立知多翔洋高等学校 教諭 佐久間 徹也  
環境科学系列理科「環境科学」 単元「考えるカラス」になろう  
～NHK for School デジタルコンテンツを活用した授業の実践例～
  - 13:00～14:20 研究協議
    - (1) 基調講義  
高校でのNHK高校講座活用  
特別講師 日本放送協会名古屋放送局 広報・事業部 安達 生武 氏
    - (2) 協議  
「NHK for School」のコンテンツの利用について  
科学的に考える態度を育てるための授業について  
小学校への「出前授業」という学習形態について
  - 14:20～14:30 閉会行事
- 5 参加者 26名
- 6 感想

環境科学系列の生徒を対象とした理科の学校設定科目の授業参観と研究協議を行いました。

研究授業は、NHK for School のコンテンツ「考えるカラス」を活用して学習の見通しを立てさせ、まとめとして実際に小学生を対象とした出前授業を主催させるという単元の授業でした。思考も言動もアクティブな授業であり、実験用白衣を着用した生徒が、研究会に御出席の先生方を指名して発言を促したり、検証実験への協力を求めたりして会場の全員が主体的な学びを展開しました。

その後の研究協議では、冒頭に特別講師として御出席いただいたNHK名古屋放送局広報・事業部の安達生武氏から、デジタルコンテンツの高校の授業での活用について御講義いただきました。続いての協議においては、これまでに「NHK for School」のコンテンツを活用して実践したり、構想中であつたりする授業の紹介もあり、熱気あふれる研究協議となりました。